

国立大学法人東京大学宇宙線研究所と国立大学法人富山大学との
重力波研究推進のための覚書

この覚書は、大型低温重力波望遠鏡（KAGRA）（以下「KAGRA」という。）の本格運転及び観測が始まるに当たり、「国立大学法人東京大学宇宙線研究所と国立大学法人富山大学大学院理工学教育部、理学部、工学部及び大学院理工学研究部との重力波研究推進のための教育・研究協力に関する覚書（平成27年2月9日締結）」を発展的に改訂し、締結するものである。

国立大学法人東京大学宇宙線研究所（以下「東京大学宇宙線研究所」という。）と国立大学法人富山大学（以下「富山大学」という。）は、KAGRA に関しての共同研究でもたらされるサイエンスと教育的効果の重要性を認識し、緊密な連携を行う。

東京大学宇宙線研究所は KAGRA ホスト機関及び KAGRA 共同利用研究者の代表として、富山大学に対し重力波に関連した教育上及び研究・開発上の支援を行う。

富山大学は KAGRA の地域の研究拠点として、東京大学宇宙線研究所及び KAGRA 共同利用研究者に対し、共同研究・開発を行うため重力波研究実験室の利用等研究・開発環境の支援を行う。

この合意は、令和2年4月1日から1年間有効とし、有効期間満了の1ヶ月前までにいずれかの機関から改訂又は終了の申し入れがなされない限り、自動的に1年間更新するものとし、その後も同様とする。

令和2年4月6日

梶田 隆章

国立大学法人東京大学
宇宙線研究所長

齋藤 滋

国立大学法人富山大学長